

「野の花の丘便り」 7月下旬

夏から秋へと

ここ数年に比べると今年の暑さは楽な気がします、それでも一年で一番暑い時期を迎えました。セミもあゝじーいあゝじーいと鳴き叫んでいるようです。

野の花の丘は主役のヤナギラン、エゾクガイソウ、オカトラノオなど夏の花たちがピークを過ぎ、代わってオミナエシ、カワミドリ、トモエソウなど秋の花が咲き出しました。

今年はクサレダマが元気に育っています。何年か前には白い虫に食われて全滅しそうでしたが、今年はすっかりと元気を取り戻し、あたり一面黄色い花を咲かせています。

秋の花のツリガネニンジン、ヤマハハコなども蕾をつけ出し花の世界は一足先に秋に向かっていくようです。気のせいであればいいのですが、オミナエシ、オトコエシ、キンミズヒキ、ツリガネニンジンなど以前と較べると少なくなっているようで心配です。人間の思うようになってくれない。

きっと花には花の事情があるのでしょうね。

秋の花咲いた

オミナエシ



エゾミソハギ



トモエソウ



秋の花これから咲く

ツリガネニンジン



ヤマハハコ



カワミドリ

